

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2010-258366(P2010-258366A)

【公開日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-045

【出願番号】特願2009-109518(P2009-109518)

【国際特許分類】

H 01 L 25/07 (2006.01)

H 01 L 25/18 (2006.01)

H 01 L 21/60 (2006.01)

H 01 L 23/34 (2006.01)

【F I】

H 01 L 25/04 C

H 01 L 21/60 3 2 1 E

H 01 L 23/34 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月9日(2012.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つのパッケージに形成される半導体装置であって、

第1、第2、第3、第4および第5の外部端子を備え、

それぞれが第1、第2および第3の電極を有する第1のトランジスタおよび第2のトランジスタを備え、

前記第1および第2のトランジスタは封止体によって封止され、

前記第1のトランジスタは前記第1の外部端子を含む板状の第1の導体部材上に搭載され、

前記第2のトランジスタは前記第2の外部端子を含む板状の第2の導体部材上に搭載され、

前記第1のトランジスタの前記第1の電極は、前記第1の外部端子に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタの前記第1の電極は、前記第2の外部端子に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタの前記第2の電極は、前記第2の外部端子に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタの前記第2の電極は、前記第3の外部端子に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタの前記第3の電極は、前記第4の外部端子に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタの前記第3の電極は、前記第5の外部端子に電気的に接続され、

前記第3、第4および第5の外部端子は、前記第1、第2の外部端子の間に存在することを特徴とする半導体装置。